Rotary Ryugasaki-chuo

Weekly News

龍ケ崎中央ロータリークラブ

2025.09.05　No.01257　R I District 2820 CLUB 50504

会　長：大原浩行　　幹　事：川上　勉　　連絡先：TEL 0297-64-3956　FAX 0297-64-3978　http://rcrc.web5.jp
事務所：〒301-0824 茨城県龍ケ崎市下町 2842　　例会場：〒301-0857 茨城県龍ケ崎市泉町 1592-77 ザ・ゴルフクラブ竜ケ崎

本日のプログラム

【通常例会 09.05】
特別月間
Rotary友の活用
クラブ管理運営委員会

よいことのために　手を取りあおう

次回のプログラム

【通常例会 09.12】
会員卓話③
今村･宮本会員
クラブ親睦委員会

第 1256 例会報告（2025.08.29）

点　鐘	大原浩行　会長
国歌斉唱･R ソング	それでこそロータリー
本日のプログラム	ガバナー公式訪問　瀬戸隆海DG
ゲスト・ビジター	中村AG 白岩様 石井様 古谷様

会員増強･新クラブ結成推進月間

会長報告

会長：大原浩行

皆さんこんにちは。本日はガバナー公式訪問です。瀬戸ガバナーをはじめ地区副幹事の古谷様、石井様、ガバナー補佐の中村様、分区幹事の白岩様よろしくお願いいたします。先ほど別室にて協議会を開かせていただきました。今年度も地区の最重要課題は「会員増強」です。当クラブは前年度の会員増強はうまくいきましたが本年度も会員皆様のご協力を得たうえでの会員増強を成功させていきたいと思っております。公式訪問が初めての会員の皆様も多いですが後に行われる「第5回クラブ協議会」において質問等あればぜひ瀬戸ガバナーにお伺いしてみてください。瀬戸ガバナーよろしくお願いいたします。

幹事報告

幹事：川上勉

❖黄奨学生の「奨学生･学友証明書」が郵送されてきました。奨学金授与の時にお渡ししました。
❖11 月 15 日-16 日と地区大会が開催されます。一人当たり12,000 円の登録料を払いますので、無駄にならないよう全員出席でお願いします。
❖10 月の「基本的教育と識字率向上月間」に向けてリーソースが送られて来ました。参考にしてください。
❖現況報告書作成のご協力に感謝申し上げます。次週は冊子（遅滞）ではなく、事業計画の頁をご持参ください。
❖ハイライトよねやま 305 号が出来上がりました。
❖バギオだよりが届きました。

❖10 月 06 日 「第 2 回クラブサポートミーティング」がZOOM にて開催されます。クラブ会長･ガバナー補佐が対象です。
❖10 月 04 日　ふれあい広場 2025　会場変更注意
❖10 月 06 日　第 2 回クラブサポートミーティング
❖10 月 10 日　夜間移動例会　親睦家族ゴルフ大会
❖10 月 26 日　Polio day END POLIO　つくば市
❖11 月 15 日　第二回会長幹事会：地区大会会場
❖11 月 16 日　第 2820 地区　地区大会
❖12 月 12 日　総会　次年度･次々年度会長選出

■出席状況

会　員	14 名	出席率	85.71%
出 席 者	12 名		
Make-up	0 名		

■ニコニコボックス

目標額	（本年度）	560,000円	
実績額	本日/累計	15,000円	92,000円

■MESSAGE

大原会員	瀬戸ガバナー、中村補佐、古谷さん、石井さん､白岩さん本日はよろしくお願いいたします。
川上会員	希望の風　宜しく！
海老原会員	今日は何の日：核実験に反対する国際デーカザフスタンが1991(平成3)年８月29日に閉鎖されたことを受けて､国連議会にて国際デーとして記念日が制定されております。
長友会員	瀬戸ガバナー地区の皆さんよろしくお願いいたします。
中村会員	浸水のお見舞い皆様ありがとうございました。
信嶋会員	何事も原理原則が大事です。
韮澤会員	知恵と力は重荷にならぬ
横山会員	瀬戸がバナーお手柔らかにお願いします。

例会の欠席は、水曜日 AM 10:00 までに川上幹事 TEL 090-3497-0383 に連絡して下さい。≫

本日のプログラム

瀬戸隆海ガバナー公式訪問

❖クラブ懇談会：本日は瀬戸隆海ガバナーを迎えてのクラブ協議会です。午前中はクラブ役員との懇談会であった。が勿論その内容は判らない。しかし、従来の会議よりも和やかな雰囲気で行われていたようだ。現況報告書の印刷物が何とか届き体裁を保てたものの、苦労して作成した割には内容に振られなかったのが少し残念であった。

❖ガバナー公式訪問はクラブにとって最大のイベントである。創立当初の公式訪問は大変緊張して臨んだ記憶がある。何もかにもがとても新鮮で、かつ何も理解できない。しかし、年代を重ねるたびにその重要性がひしひしと伝わってくるのだ。

❖高い年会費を払い、毎週会合を開き、その労力に費やすエネルギーはどこから来るのであろうか。何と膨大な量であろうか。だから真剣に臨んで欲しいのである。昨今ロータリーは変革の時期であると言われています。だが疑問の多い変革でもある。我々はそんな疑問を払拭したい機会を求めています。その機会がこの公式訪問でもある。身近な RI 役員でもあるガバナーがそのモヤモヤを解消してくれることと期待をしているのだ。

今回の規定審議会で定款第 3 条の(b)の「奉仕プロジェクト」が「社会奉仕プロジェクト」と変更になった。何を意味するのだろうか？　質問する時間もなかったがその説明が欲しかったのも事実だ。

❖個人的にはとても恐ろしい方向に進んでいるのではと危惧する。本来「クラブの目的」が必要なのだろうか。ロータリーには列記としたロータリーの「目的」があるのだから、それぞれに目的の多用する必要がどこにあるのだろうか意図が全く理解できないのである。意図として感じるのはロータリーを社会奉仕団体へと悪意をもって誘導しようとしているかのようである。

❖👆の写真は例会の様子である。今日とても想像できる状態ではなかった。こんなに賑やかな公式訪問を迎えられるのは何年ぶりであろうか。この活気がいつまでも存続するように我々ももっと真剣にロータリーに向き合う必要を覚醒させてくれた例会でもあった。

❖クラブ協議会：写真撮影の後クラブ協議会が行われた。最も白熱し期待した協議会であったがすんなりと進行しているようだ。

過去の話で申し訳ないが、通常はクラブの事業のことだからガバナーがそれなりの思いのある事業でない限り説明を聞くだけが多い。今回もそうであったのでそれで特に問題はないと考える。

❖しかし、My Rotary の登録 100%にしてもその過程の話がもっと評価があっても良かった思いがします。というのもどれだけの思いをして登録に漕ぎつけたのか詳細な問答をして慰めるのも必要だった気がします。担当はそれなりに数値目標に向かって努力をしているのだから、その行為に対してお疲れさまの一言が欲しかったはずである。

❖最後に当クラブはロータリーの理念について最もこだわるクラブの一つであります。Rotary 情報委員会もそれなりに情報を発信しているのだが、ガバナーから発信されるコトバはそれなりに存在感があり重く感じるものがあるはずだ。それが聞きたかったのが心残りである。また、ロータリーの三大義務に「会費納入」はありますが、寄付は会費と違い一線を画すものと思います。